

# 石原和三郎 - 童謡の父 関連資料リスト

図書館講座「郷土にかがやくひとびと一大正編」  
第4回 12月9日(木)「石原和三郎 - 童謡の父」 と連動し、  
本館所蔵の石原和三郎関連資料の一部を展示します。

## 群馬県立図書館 調査相談室

### 石原和三郎略歴 慶応元年(1865)～大正11年(1922)

もしもし亀よ亀さんよの「兎と亀」をはじめ、「金太郎」、「花咲爺」、「大黒様」など、誰もが知っている名唱歌を残した作詞家、教育者。勢多郡東村花輪生まれ。明治24年(1891)群馬師範学校を卒業し、郷里の花輪小学校訓導兼校長に就任すると直ぐに、当時としては珍しいオルガンを導入している。この頃の唱歌は旧弊な美文調で児童には難解だったため『小学唱歌集注解』を刊行。東京高等師範学校附属小学校に招かれて音楽教諭の田村虎蔵に出会うと、小学唱歌革新に意気投合し、子どもの歌は子どもの言葉で、と画期的な言文一致唱歌を創始し全国で大人気を博す。『国語読本』編纂のため招かれて富山房に入社後も作詞を続け、明治33年刊行の『教科適用幼年唱歌』掲載作品の半分は、和三郎作の親しみ易い歌が占め、児童の心を潤した。石原作品は百数十曲を数え、郷土を歌った『上野唱歌』『上毛の歌』は県民に愛唱された。短歌、日本画、書道にも優れ、万岳または翠江と号す。平成元年、郷里のみどり市東町に彼の生い立ちや写真、自筆原稿、書や絵画等の資料を集めた「童謡ふるさと館」が開館。旧花輪小学校記念館と群馬大学教育学部には、「童謡の父 石原和三郎先生」の碑が建てられている。

### 【図書】(書名 著者名 出版者 出版年 請求記号 貸出用有に○)

- 『群馬県百科事典』 上毛新聞社 上毛新聞社 1979 K030 G94 ○ p.61 石原和三郎  
『村のアルバム 童謡の父 石原和三郎伝 第4集』 東村教育委員会編東村教育委員会 1979 K221 Mu53 4 ○  
『勢多郡誌』 勢多郡誌編纂委員会編 勢多郡誌編纂委員会 1958 K221 Se91 p.1010-1013 石原和三郎  
『勢多郡東村誌 通史編』 勢多郡東村誌編纂室編 1998 K221 ㊦2 1 ○ p.1054 石原和三郎 p.1061 童謡碑  
『郷土歴史人物事典群馬』 萩原進著 第一法規 1978 K281.3 H14 ○ p.139 石原和三郎  
『群馬県人名大事典』 [上毛新聞社編] 上毛新聞社 1982 K281.3 ㊦2Y ○ p.52 石原和三郎  
『上州の顔 歳時記』 [東京新聞編] 東京新聞前橋支局 1981 K281.3 ㊦1Z ○ p.194 石原和三郎  
『郷土史にかがやく人々 第3集』 群馬県青少年育成推進会議編 群馬県 1970 K281.4 G94.1 3 ○  
p.5-17 明治唱歌の恩人 石原和三郎  
『上毛人物めぐり』 正木四郎編 群馬県警察本部 1963 K281.4 Ma61 ○ p.411-414 教育者詩人 石原和三郎  
『郷土に光をかけた人々 1巻』 群馬県教育委員会編 群馬県教育委員会 1985 K281.4 ㊦53 1 ○  
p.7-12 「もしもしかめよかめさんよ…」の作者 石原和三郎  
『群馬の肖像 I』 群馬県立歴史博物館編 群馬県立歴史博物館 2004 K289 ㊦41 1 ○ p.23 石原和三郎  
『明治唱歌の父 石原和三郎読本』 大槻三好著 群馬出版センター 1989 K289.21 I74 ㊦95 ○  
石原和三郎の肖像あり p.135-140 石原和三郎作品一覧、年譜  
『群馬県教育史 人物編 別巻』 群馬県教育センター編 群馬県教育委員会 1981 K372 G94.2 2(6) ○ p.589-590  
『明治期の郷土唱歌 群馬、千葉、埼玉、栃木各県の場合』 [群馬大学社会科学教育論集] 第3号別刷 山口幸男著 1994 K375 ㊦56  
『郷土かるたと郷土唱歌 その社会科学教育的考察』 山口幸男著 原口美貴子著 近代文芸社 1995 K375 ㊦56 ○  
p.117-125 群馬県の郷土唱歌 - 石原和三郎と岡田與市  
『明治期郷土唱歌 地理教育的・総合学習的考察』 山口幸男著 学芸図書 2003 K375 ㊦35 ○  
p.78-84 石原和三郎と「上野唱歌」  
『日本教科書大系 唱歌 近代編 第25巻』 講談社 1978 375.9 N77 25 ○ p.255-263 幼年唱歌 初編中巻  
『群馬大学教育学部百年史』 群馬大学教育学部百年史編集委員会編 群馬大学教育学部同窓会 1979  
K377 G94 10 ○ p.859 石原和三郎先生記念碑 p.861 石原和三郎先生  
『ぐんまの童謡』 ぐんまの童謡編集委員会編 群馬県教育文化事業団 1992 K388.9 ㊦23 ○ p.29-37 石原和三郎  
『細目唱歌集』 [出版社不明] K760  
『群馬県音楽の歩み』 (みやま文庫20) 後藤重樹著 山田直次郎著 みやま文庫 1965 K760 Y19 ○  
p.43 石原和三郎 p.52 言文一致唱歌  
『群馬県歌謡名鑑』 群馬県作詩作曲家協会編 群馬出版センター 1997 K760 ㊦7Z ○ p.10-11 石原和三郎  
『音楽五十年史』 堀内敬三著 鱒書房 1942 762.1 ㊦32 p.220-221 幼年唱歌  
『童謡の父 石原和三郎先生』 大槻三好著 群馬出版社 1955 K767 I82 ○  
『石原和三郎 明治唱歌の恩人』 大槻三好著 講談社出版サービスセンター 1972 K767 I82 2  
『石原和三郎と明治唱歌抄』 大槻三好著 講談社 1977 K767 I82 3 ○  
『公德唱歌 風俗改善』 いしはらわさぶろう作歌 田村虎蔵作曲 富山房 1901 K767 ㊦16  
『国民唱歌明治天皇』 石原和三郎作歌 納所弁次郎作曲 同文館 1912 K767 ㊦2X  
『石原和三郎資料展』 群馬県立図書館編 群馬県立図書館 1985 K767 ㊦57  
『童謡物語』 今淵恵子編 童謡ふるさと館 1989 K767 ㊦9Y ○ 石原和三郎の世界  
『童謡・唱歌の里 ぐんま』 ぐんまの童謡曲譜集編集委員会編 群馬県教育文化事業団 1993 K767 ㊦33 ○  
歌詞と楽譜 p.2 うさぎとかめ p.4 牛若丸 p.6 おおえやま p.8 きんたろう p.10 こうま p.12 大こくさま p.14 はなさかじい  
裏面へつづく

- 『日本のうた唱歌ものがたり 歌碑を訪ねて』 星野辰之制作・著 新風舎 2004 K767 二41 ○  
p.50-68 言文一致の唱歌の父 石原和三郎
- 『定本日本の唱歌』 堀内敬三著実業之日本社 1970 767.7 H89 2 ○  
p.72(p.252楽譜)金太郎 p.97(p.263楽譜)兎と亀 p.129(p.274楽譜)大こくさま ほか
- 『少年少女歌唱曲全集 日本唱歌集 3』 真篠将編 浜野政雄編 ポプラ社 1961 767.7 Sh96 3  
p.8-9 金太郎 p.15 はなさかじい p.34-35 うさぎとかめ ほか
- 『日本唱歌集 岩波クラシックス』 堀内敬三編 井上武士編 岩波書店 1982 767.7 ト2Z ○  
歌詞と楽譜 p.68 キンタロウ p.69 モモタロウ p.70 さるかに p.71 おつきさま p.72 うらしまたろう
- 『唱歌』 野ばら社編集部編集野ばら社 1994 767.7 ナ44 ○  
きんたろう、おつきさま、さるかに、うらしまたろう、はなさかじい、おおえやま、うさぎとかめ、大こくさま、電車唱歌
- 『童謡へのお誘い 童謡大学』 横山太郎著 自由現代社(発売) 2001 767.7 二14 ○  
p.48 兎と亀 p.49 金太郎 p.50 作詞者・石原和三郎のこと p.54 おとぎ話やイソップ物語も唱歌に  
p.60 言文一致唱歌をめぐる論議 p.61 言文一致唱歌の影響
- 『上毛文学散歩』 群馬県文化協議会編 群馬県文化協議会 1955 K902.8 G94 ○ p.1-14 石原和三郎
- 『群馬の作家たち』 土屋文明記念文学館編 塙書房 1998 K902.8 ナ86 ○ p.230 石原和三郎
- 『風 文学紀要 第10号』 [群馬県立土屋文明記念文学館編] 群馬県立土屋文明記念文学館 K906 ナ70 10 ○  
p.39-55 石原和三郎と桃太郎 原沢弘子
- 『群馬文学全集 群馬の詩人 第14巻』 伊藤信吉監修 群馬県立土屋文明記念文学館 2003 K908 ナ91 14 ○  
p.344-352 石原和三郎
- 『群馬の詩人たち』 上毛新聞社出版局書籍編集課編 上毛新聞社 1996 K910 ナ68 ○  
p.24-25 勉学と歌、酒を愛した朗らかな詩人 石原和三郎
- 『わが群馬の文学者たち』 おのちゅうこう著 上毛新聞社 1979 J910R テ95 ○ p.237-246 小学校唱歌 石原和三郎

## 【雑誌】

- 『季刊ぐんま No.47 1996.6』(振興ぐんま No.41-49合本) 群馬県教育振興会編 群馬県教育振興会  
p.63-64 石原和三郎 勢多教育人物誌 柳井久雄
- 『グラフぐんま 第16号 1968.10 増刊』 群馬県企画 上毛新聞社編 上毛新聞社  
p.57 童謡歌詞の創始者 石原和三郎
- 『ぐんまの教育 第16号 1988.9』(第11号-第20号合本) 群馬県教育振興会編 群馬県教育振興会  
p.54-59 言文一致唱歌のさきがけ 石原和三郎 群馬県教育関係人物伝(その十四) 茂木五郎
- 『群馬風土記 第1巻第1号通巻1号 1987年11月号』 群馬出版センター[編] 群馬出版センター  
p.18-24 郷土が生んだ明治唱歌の父 石原和三郎の上野唱歌 大槻三好
- 『群馬風土記』 群馬出版センター[編] 群馬出版センター 石原和三郎作詞抄 大槻三好
- 第2巻第2号通巻3号 1988年3月号 p.116-120 (第1回) 兎と亀、花咲爺、大さむ小さむ
- 第2巻第3号通巻4号 1988年5月号 p.127-132 (第2回) さるかに・舌切雀、金太郎、大江山、大黒様、お月様、星
- 第2巻第4号通巻5号 1988年7月号 p.144-149 (第3回) 小馬、三才女、牛若丸、瀬戸内海、国旗の歌
- 第2巻第5号通巻6号 1988年9月号 p.142-146 (第4回) 別れの歌、上野唱歌、上毛の歌、電車唱歌、
- 第2巻第6号通巻7号 1988年11月号 p.111-114 (第5回) 海軍の光、修身唱歌、長編唱歌
- 第3巻第1号通巻8号 1989年1-2月号 p.142-144 (最終回) 校歌、歌日記
- 『群馬風土記 第6巻第2号通巻27号 1992年3-4月号』 群馬出版センター[編] 群馬出版センター  
口絵写真, p.158 東村童謡ふるさと館
- 『上州路 月刊郷土文化誌 第32巻11月号通巻378号 2005.11』 関口ふさの編 あさを社  
p.24-25 石原和三郎の世界をー 童謡ふるさと館

## 【視聴覚資料】

- 『ぐんまの童謡(ふるさと群馬)』[ビデオ] 群馬県教育委員会企画 群馬県教育委員会 30分 V76K フ 565265
- 『いなばの白うさぎ』[CD] (サウンド・トラック・シリーズ1) 群馬 童謡ふるさと館 1994 C191 DO 518195
- 『はなさかじいさん』[CD] (サウンド・トラック・シリーズ2) 群馬 童謡ふるさと館 1994 C191 DO 518196
- 『うさぎとかめ』[CD] (サウンド・トラック・シリーズ3) 群馬 童謡ふるさと館 1994 C191 DO 518197
- 『きんたろう』[CD] (サウンド・トラック・シリーズ4) 群馬 童謡ふるさと館 1994 C191 DO 518198

## 【インターネット情報資源】

小学唱歌集註解 (国立国会図書館 近代デジタルライブラリー)

<http://kindai.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/855325>

童謡の父石原和三郎 (旧花輪小学校記念館)

<http://www.city.midori.gunma.jp/hanawa/isihara/index.htm>

童謡ふるさと館 (みどり市)

[http://www.city.midori.gunma.jp/map\\_sisetu/museum03.htm](http://www.city.midori.gunma.jp/map_sisetu/museum03.htm)

石原和三郎 (ウィキペディア)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%9F%B3%E5%8E%9F%E5%92%8C%E4%B8%89%E9%83%8E>